

次 第

君津市学校再編

～君津市学校再編第2次実施プログラム構想案について～

1 今後の学校再編の目標

- (1) 君津地区を対象
- (2) 基本計画内での実施（2016～2025年度）
- (3) 適正規模（クラス替えができる環境）
- (4) 特色ある学校づくり

2 保護者アンケートの結果

- (1) 2017年度に実施した保護者アンケートについて

3 第2次実施プログラム構想案

- (1) 児童・生徒数の推計
- (2) 学校の沿革
- (3) 通学区域の現状
- (4) 構想案のプランについて

4 次回の説明会について

- (1) 第2次実施プログラム（案）の提示

「配布資料」

- ・構想案（概要）、学区図A3、アンケート用紙A4

事務局：君津市教育委員会
学校再編推進課
電 話：0439-56-1562
FAX：0439-56-1627

君津市学校再編第2次実施プログラム構想案

I 構想案の作成に当たって

1 開催趣旨

学校再編については、「子どもたちにとってよりよい教育環境」を目指し、「学校再編第1次実施プログラム」に基づき、統合に向けた取り組みを進めております。

昨年度、君津地区を対象とした地区説明会を開催し、現状と課題について、ご説明しました。また、「保護者の意見を確認するため、アンケートを実施してほしい」という要望にお応えし、保護者アンケートも実施するなど、様々な手法で意見聴取を実施しました。

学校再編基本計画では、市内全ての学校が適正規模・適正配置となることを目指しており、君津地区を対象とした「第2次実施プログラム（案）」の作成にあたり、市民の皆様から意見を聴取するため、「第2次実施プログラム構想案」についての説明会を開催いたします。

2 適正規模（小学校：1学年2～3クラス）

君津地区において、再編の対象となる適正規模を満たさない学校は、「八重原小、坂田小、北子安小、外箕輪小」の4校です。「貞元小」については、平成31年度以降適正規模となります。

3 実施時期

「学校再編第1次実施プログラム」が完了する、2022年度頃を目安として、検討してまいります。

Ⅱ 構想案（再編のイメージ）について

君津地区の学校再編においては、宅地開発、道路の開通や延伸などを考慮し、『統合』『学区の見直し』に、「特色ある教育」「学区の弾力化」を加えて考えています。現在のイメージにつきましては、次のとおりです。

●統合のみ・・・小学校2校の統合を1～3組

- (例) ・大和田小+坂田小 ・南子安小+北子安小 ・八重原小+外箕輪小
・八重原小+北子安小

●統合、学区の見直し・・・統合と学区の見直しをセット、学区の見直しによる適正規模

- (例) ・大和田小+坂田小、大和田小+周西小（一部の学区）、周西小+坂田小（一部の学区）
・南子安小+北子安小（〇丁目～〇丁目）、八重原小+北子安小（〇丁目～〇丁目）
・外箕輪小+南子安小（一部の学区）
・外箕輪小を特認校化（外箕輪小学校区+市内全域から通学可能とするもの）

●上記2点とセットで考えていくものとして

「特色ある学校」・・・特色ある学校の導入及び拡大

○新たな特色を視野に入れつつ、現行の「特色ある教育」を拡大するもの

- (例) ・小中一貫教育 ・コミュニティ・スクール ・国際教育
・キャリア教育 ・インクルーシブ教育システム

「学区の弾力化」・・・地域により学区の弾力的な運用

○学区が隣接している地域や、新たに開発された住宅地域等を対象に

- (例) ・坂田小（君津駅北側部分） ・貞元小（下湯江 等）

※これらを、多面的、複合的に考えて、プログラム案を作成していきます。